

平成 21 年 5 月 22 日

京都府知事 山田啓二殿

民主党京都府議会議員団
団長 田淵五十生

新型インフルエンザ対策に関する緊急要望

先日来、本府においても近畿地方を中心とする新型インフルエンザの感染拡大を受け、全力を挙げて拡大防止に取り組んできたところであります。しかし、残念ながら昨日、京都市で新型インフルエンザの感染が確認されました。私たち京都府議会議員団は、更なる感染拡大の防止に向け、下記の対策を講じられ、府民の生命・生活を守るために万全を期されるよう要望いたします。

記

- 1 感染拡大の防止について徹底されたい。
 - (1) 近畿圏での感染拡大を受け、本府内にも潜在的な感染者がまだいるとの認識の下、対応をさらに強化されたい。
 - (2) 学校休校中の生徒の健康管理や観察に留意するとともに、正確且つ適切な情報提供を行うことで、その把握に万全を期されたい。
- 2 府民への的確な情報提供に努められたい。
 - (1) 府民の不安を高めないように、科学的知見に基づいた情報提供を行い、府民や学校、企業が適切な行動がとれるように努められたい。
 - (2) 観光等への風評被害防止へ対応し、緊急避難的な措置を講ずるとともに、事業が継続し、安心感を与えられる対策に取り組まれたい。
- 3 医療体制の確保に努められたい。
 - (1) 今後の感染拡大に備え、患者等の増加に対応するため、あらかじめ一般医療機関への協力要請を行われたい。
 - (2) タミフル、マスク等の備蓄や、ハイリスク患者（糖尿病や喘息、妊婦等）への適切な対応に努められたい。
- 4 必要な医療資器材の整備など、国に対しより一層新型インフルエンザ対策に対する財政措置が講じられるよう要望されたい。
- 5 国及び府下市町村との連携強化に努められたい。
 - (1) 京都市との連携においては、新型インフルエンザに関する情報を的確に、速やかに共有する中で、適切な対応がとれるよう連携強化に努められたい。
 - (2) 府下市町村とは、保健所等を通じて速やかに情報共有と伝達を行い、対応できるように努めること。

以上